

予 算 特 別 委 員 会

● 質疑者

6月15日(火)



映像録画の
内容は、
こちらに
ご覧いただけます

金子 晃久(いばらき自民党)

高安 博明(県民フォーラム)

江尻 加那(日本共産党)

中村 はやと(無所属)

村本 修司(公明党)

岡田 拓也(いばらき自民党)

金子晃久委員(自民) 昨年度、県が制作した県独自の人権問題啓発映画「ホーム」を多くの人が見て、一人一人何をすべきか考え、行動に結び付けてもらいたい。「ホーム」作成のねらいや、活用状況は。

教育長 この映画は、人権を尊重し多様性を認め合う社会の実現に向け、同和問題をはじめ、さまざまな人権課題への差別意識の解消を図るための視聴覚教材である。市町村職員研修や道徳の授業などで活用が進められている。6月中には、県教育委員会のホームページから、動画を配信する予定である。(ほかに、コロナ禍における就職支援、土木行政に係る市町村要望への対応なども質疑)

高安博明委員(県民) 県が主導する大規模接種会場での新型コロナワクチン接種について、医療従事者の確保をどう進めるのか。環境を整えば、大規模接種会場で一般の方への接種も順次進めるべきと考えるが、知事の所見は。
知事 市町村の接種体制に負担をかけ

ることがないよう、医療人材派遣・紹介会社を活用し、県内外から広く医療従事者を確保する。希望する全ての県民に接種を進め、早期に集団免疫を獲得することが重要であるため、各市町村を支援しながら接種体制の構築を加速化していく。

(ほかに、小学校高学年における教科担任制の導入、河川状況の分かりやすい情報提供なども質疑)

江尻加那委員(共産) 東海第二発電所から30キロ圏内の避難計画について、策定が求められる医療機関119カ所のうち策定済みは30カ所。医療機関や高齢者・障害者施設入所者をどう守るのか。94万人の避難所面積が1人当たり2平方メートルで人権を保障できるのか。
知事 未策定医療機関に必要な支援を行うほか、バスや福祉車両の確保に向けて事業者と協議を進め、実効性の確保に努める。計画策定の第一目的は生命や身体への保護であり、避難所面積は避難者の負担を考慮したもの。避難所滞在期間の短期化のため、ホテルや旅館、公営住宅なども活用していく。

(ほかに、五輪によるコロナ感染リスク、新産廃最終処分場整備計画も質疑)

中村はやと委員(無所属) 一般向けワクチン接種の円滑な実施に向けては、打ち手不足など多くの課題が伴うが、今後どう取り組んでいくのか。
知事 一般向けのワクチンは、7月初旬から供給される見込みだが、より一層の打ち手確保が必要になるため、市町村と連携し、病院などの協力を得て派遣などの支援を行っていく。また、県独自に設置する大規模接種会場において、市町村のワクチン接種を補完するなど、新型コロナウイルス感染収束の最大の

切り札となるワクチン接種の早期完了に向けて、全力で取り組んでいく。(ほかに、検査体制の更なる拡充の必要性と今後の方針、若年層の投票率向上なども質疑)

村本修司委員(公明) 市町村立学校のICT端末を今後更新する場合の費用負担の対応は。また、子どもたちが情報リスクを理解し安心安全に利用するためのデジタルシティズンシップ※1教育の推進が必要と考えるが、所見は。
教育長 市町村に対し、端末更新時の費用負担について意向調査し、財政力で格差が生じないように県で要望を取りまとめ、国に財政措置を要望する。情報活用上のトラブルやリスクなどを理解した上で、子どもたちが情報を正しく安全に活用できるようにデジタルシティズンシップ教育の強化に取り組む。(ほかに、成年年齢引き下げを目前に控えた若年消費者教育、ウッドショック対策なども質疑)

岡田拓也委員(自民) 4月臨時会で可決した、いばらき旅あんしん割事業に地域経済支援の内容が拡充された。どのような手段で周知に取り組みのか。
営業戦略部長 県内観光事業者への支援のため、土産店などで使えるクーポン券発行などを追加提案した。クーポン券取扱店を募集する際、県はもとより市町村や商工会、観光協会などを通じ、地元中小事業者の参加を促すよう周知を図る。利用者には、対象宿泊施設や旅行会社、取扱店舗などを専用サイトに掲載するなど、分かりやすい情報提供に努める。感染拡大防止を図りつつ、観光需要の早期回復に取り組む。(ほかに、ワクチン接種の課題、教員免許更新制度についても質疑)

令和3年度6月補正予算案および追加提案が全会一致で可決

感染拡大防止や県内産業などへの支援などに必要な予算の計上に加え、国の交付金の追加配分などを受けて、ワクチン大規模接種会場の設置、営業時間短縮要請協力金の支給などを計上した、令和3年度6月補正予算案および追加提案(約393億3700万円の増)が全会一致で可決されました。

6月補正予算案(約21億6200万円)の主な内容

- 1 感染拡大防止策と医療提供体制の整備など 約6億7500万円
 - ・感染拡大地域に対する積極的PCR検査の実施、ワクチン接種に係る医療従事者確保支援
- 2 県内産業等への支援 約4億8700万円
 - ・感染症検査付き県内宿泊旅行などを支援する「いばらき旅あんしん割事業」の内容拡充
- 3 今後への備え 10億円

追加提案(約371億7500万円)の主な内容

- 1 感染拡大防止策と医療提供体制の整備など 約336億7100万円
 - ・ワクチン大規模接種会場の設置および個別接種実施医療機関への支援、看護学生の実習前PCR検査費補助
 - ・医療従事者を支援するための応援金の積み増し
 - ・新型コロナウイルス感染症対策営業時間短縮要請協力金の支給 など
 - 2 県内産業等への支援 約35億400万円
 - ・営業時間短縮要請などにより影響を受けた事業者への一時金の支給
 - ・宿泊事業者が行う感染拡大防止策の強化に要する経費の支援
- 新** 県産品のお取り寄せサイトを活用した県産品販売キャンペーンの実施
- 新** カーボンニュートラル※2関連の技術動向の調査、協議会事務局の運営
- 新** 茨城空港発着の遊覧飛行誘致のため、航空会社へ運航経費の一部を支援

※1【デジタルシティズンシップ】…情報技術の利用における適切で責任ある行動規範のこと。
※2【カーボンニュートラル(炭素中立)】…経済活動などにより排出される温室効果ガスを、排出の削減や吸収などにより総体でプラスマイナス・ゼロにすること。